

# 事務事業評価シート

H28(標準事業)

① 基本事項	計画コード	事業名	部名	市民文化部文化振興局
	19134-1	市民文化祭開催費	室名	文化スポーツ室
	基本施策の大綱	05:次世代を担う人づくりと歴史文化の振興	財	会計 一般会計
	基本施策	03:文化芸術の振興	務	款 教育費
基本施策	04:文化芸術活動の活性化	科	項 社会教育費	
戦略プロジェクト		目	目 文化振興費	

② 目的・概要	対象	市民
	目的	日頃、文化活動を実施している市民の発表の場として市民文化祭を開催し、参加者の向上心の高揚及び団体間の交流を創出し、文化振興を目指す。
概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出演、出品作品等の募集</li> <li>・部門等 詩作品展、美術作品展・生活文化作品展、舞台発表</li> <li>・市民俳句会、市民川柳大会</li> </ul>	

			27年度	28年度
①	名称	市民文化祭 来場者数	計画値	
	補足	市民文化祭開催中の来場者数	実績値	2,300
			単位	人
②	名称	市民文化祭 発表者数	計画値	
	補足	市民文化祭の発表者数(舞台発表の部、展示の部)	実績値	999
			単位	人
③	名称	市民俳句会の参加者数	計画値	
	補足	小中学生のみ	実績値	233
			単位	人
④	名称	市民川柳大会の参加者数	計画値	
	補足	小中高生のみ	実績値	911
			単位	人

年度計画		年度実績	
		第12回亀山市民文化祭・文化会館フェスタ2016 5月21日(土)、22日(日) 第12回亀山市民文化祭 市民俳句会 10月1日(土) 第12回亀山市民文化祭 市民川柳大会 10月2日(日) ■来場者合計:2,398名(5/21,22のみ) 【舞台出演者数】42団体 457名 【展示者数】41団体 448名 【市民俳句会】 ・一般68名199句 小・中学生267名267句 (小・中学生のみ。事前投句) 【市民川柳大会】 ・873名 873句(小・中・高校生のみ。事前投句)	

		計画額	予算額	決算額		
④ 事業の計画・実績	事業費		208	190	総人件費	① 1,527
	国庫支出金				一般職員人件費	② 1,465 平均給与額×③
	県支出金				所要人員	③ 0.20
	地方債				臨時職員人件費	④ 62
	その他				受益者負担額	⑤
	一般財源		208	190	受益者負担率	0.0% ⑤ / ⑥
再掲	翌年度への繰越額					
	前年度からの繰越額					
	総人件費		①	1,527		
	総コスト		⑥	1,717		

⑤ 事業の評価	【事業の成果】	文化会館主催の文化会館フェスタと合同で開催したが、昨年度よりも多くの来場者が得られたものの、出品者数及び出演者数は減少した。市民俳句会、川柳大会では、小中学生等から多くの参加があり、子どもが文化に触れる機会の創出につながった。	総合判定
	【反省点・課題】	市、文化会館、実行委員会の業務分担が整理できず、実行委員会の体制がうまく機能していないことから、主催者の明確化や実行委員会のあり方について検討する必要がある。また、市民俳句会、市民川柳大会は市民文化祭として10月に開催しているが、市が関与している部分と団体が主導で行う部分の整理をする必要がある。	<b>B</b> まづまづ進んだ

【改善の方向性】	文化会館フェスタとの共催という点について整理し、市民文化祭のあり方について検討を行う必要がある。市民俳句会、川柳大会については、市民文化祭との整理を含めて、開催の手法等について団体との協議を進める。
事業目的の妥当性:	見直しの余地あり
有効性:	適切
最終評価確認者:	文化スポーツ室長 小林 恵太